

コアラッテ 2WAY 取扱説明書

お子様の安全のため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。取扱説明書は大切に保管してください。

赤ちゃんのために

当社製品に限らず、おんぶや抱っこの場合には股関節脱臼の予防に効果があるとされるコアラ抱き^{*}(赤ちゃんの脚がM字に開脚した姿勢)をおすすめしております。

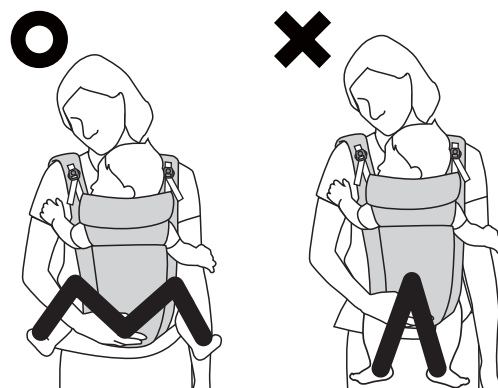
当製品も赤ちゃんの股がしっかりと開くように設計されておりますので、無理に脚を下に伸ばした姿勢での使用はおやめください。

また、使い始めの製品においては生地生産過程により多少のゴワツキが生じる場合があります。敏感肌やアレルギー体質の赤ちゃんにはコアラ抱きの際に膝の裏側などに負担^{*}をかける場合もありますので、丈の長い服を着せたり、ガーゼなどの柔らかい布を当てるなどのご配慮をお願い致します。

※日本小児整形外科学会 日本小児股関節研究会より

※赤ちゃんの体型や体調により異なります。

赤ちゃんの脚の様子



お手入れ方法

洗濯機、脱水機、乾燥機はバックル破損の原因となりますので使用しないでください。

- 水またはぬるま湯で押し洗いしてください。
- 漂白剤のご使用はおやめください。
- 蛍光剤入りの洗剤は移染の恐れがありますので使用しないでください。
- 色落ちすることがありますので、他のものとは別に洗ってください。

※現在の染色技術では、汗や摩擦による多少の脱色や移染は避けられませんのであらかじめご了承ください。特に、濃色の場合には十分にご注意ください。

お客様へ

材質・部材は十分に選別しておりますが、経時劣化は避けられません。使用頻度にもよりますが、**ご購入から約3年を耐用年数としてお考えください。**取扱説明書なしで第三者にゆずったり、貸したりしないでください。また、取扱説明書や注意事項を読まずに使用された場合には賠償責任保険が適用されない事もありますのであらかじめご注意ください。

※外装の素材はポリプロピレンです。お子様が滑ってケガをしたリ頭や顔にかぶって窒息する恐れがございますので、取り扱いにご注意ください。
※廃棄のしかた／各地方公共団体の廃棄区分に従って捨ててください。

- 予告なしに多少の仕様が変わる事があります。
- 製品には万全を期しておりますが、万一異常が認められましたら直接販売店、または下記にご連絡ください。

○ 使用月齢

< 対面抱き >



首がすわって(4ヶ月)～24ヶ月くらいまで

< おんぶ >



首がすわって(4ヶ月)～36ヶ月くらいまで

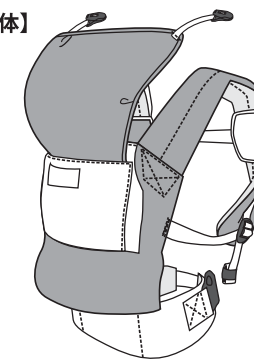


フロントスタイル

○ セット内容

※一部のオリジナル商品は内容が異なる場合があります。

【本体】



【取扱説明書】



⚠ 注意 必ずお読みください

ご使用前の前に

- お子様は落下する恐れがありますので、各部のバックルがしっかりと留められている事を確かめてください。
- 当製品は首のすわらないお子様には使用できません。
- 授乳後30分以内、連続2時間以上のご使用はお子様には思わぬ負担をかける恐れがありますのでおやめください。
- 使用月齢は目安として、首がすわって(4ヶ月)から抱っこ式で24ヶ月(13kg)、おんぶ式で36ヶ月(15kg)までとお考えください。(個人差があります。)
- SGマークとは製品の不具合によって発生した人身事故に対する補償制度のことです。
- 部材の一部にナイロン・ポリカーボネート素材を使用しています。

ご使用中の注意

- お子様を支えるよう必ず手を添えてください。
- 走る、前かがみ等、無理な姿勢は絶対にしないでください。
- お子様の気道をふさぐことのないよう、お子様の状態に注意しながらご使用ください。
- 自転車、バイク、プランコ等の乗り物に乗ったり、両手の自由を奪われるような動作は絶対にしないでください。
- ポケット部分に硬いものや鋭利なものを入れないでください。お子様の身体に思わぬ負担をかけたリケガにつながる恐れがあります。

装着時の注意

- 製品の着脱は必ず安全な場所で、座った状態(低い体勢)で行ってください。また、介添えしていただくより安全です。
- ショルダーベルトが肩から外れやすくなりますので、必ずブリッジベルトを留めてください。
- セーフティーベルトは安全のため必ずしっかりとお子様の体型にあわせて留めてください。

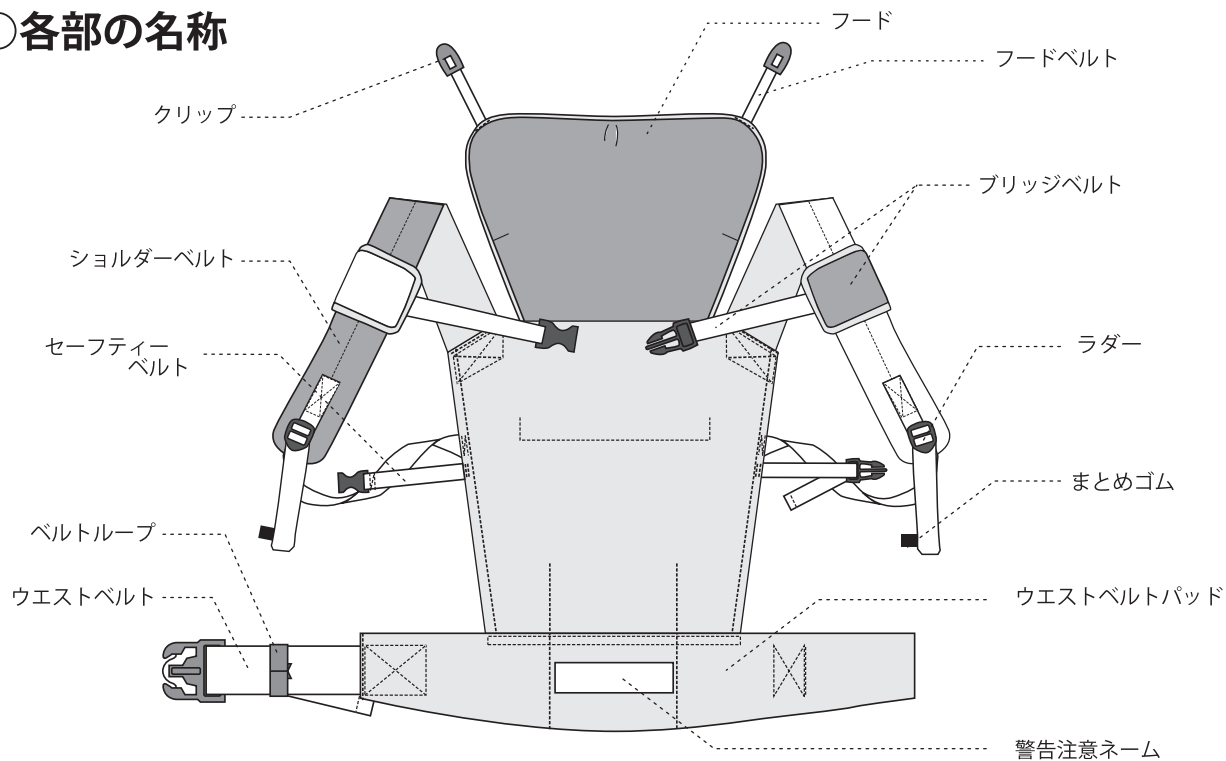
ご注意ください

- バックル等の部品に指や手を挟まないようご注意ください。
- ご使用中はお子様の頭で前方や足下の視界が妨げられないようご注意ください。
- この製品は長いベルトを使用している為、誤ってベルトが巻きつくなど窒息の恐れがありますので、お子様が引っ張ったり、振り回すなどしないよう十分にご注意ください。
- ご使用後はお子様の手の届かないところに保管してください。

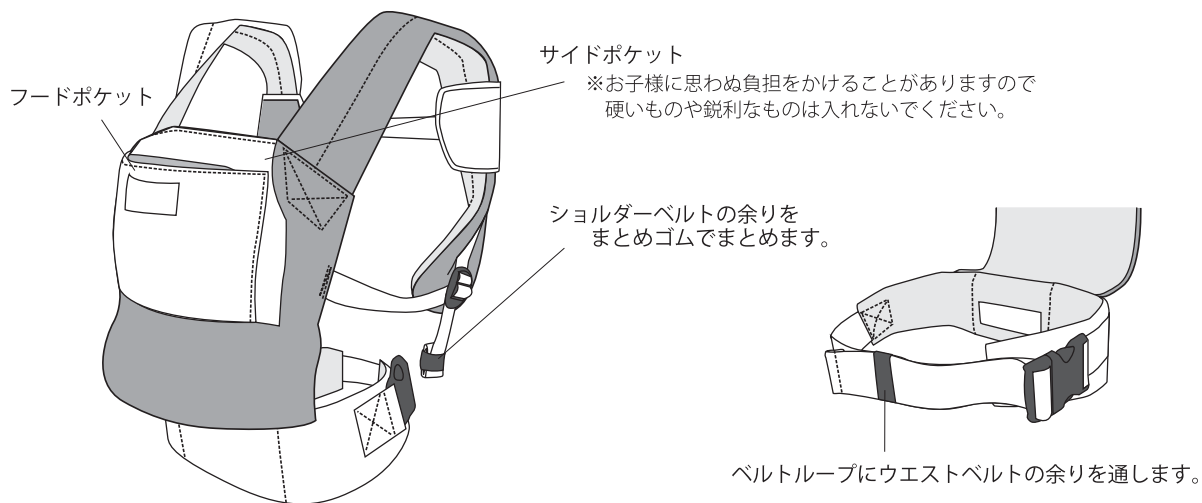
おやめください

- ベルト先端の三つ折りは、ほどいたり切り落としたりしないでください。
- バックル等の部品が破損したり、生地や糸にほつれ、やぶれ、傷等が生じた場合にはケガや誤飲の恐れがありますので絶対に使用しないでください。

各部の名称

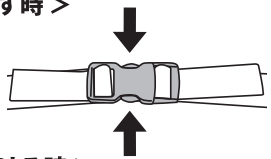


ポケット・まとめゴム・ベルトループ

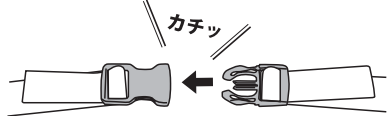


バックルの操作方法

<バックルを外す時>

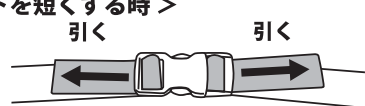


<バックルを付ける時>

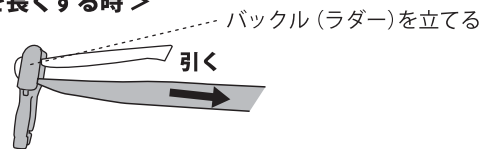


各ベルトの調節方法

<ベルトを短くする時>



<ベルトを長くする時>

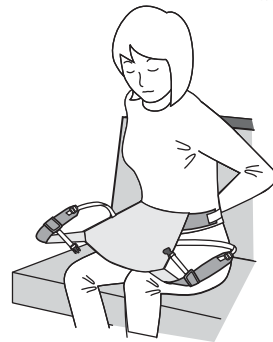


対面抱き

<首がすわって(4ヶ月) ~ 24ヶ月くらいまで>

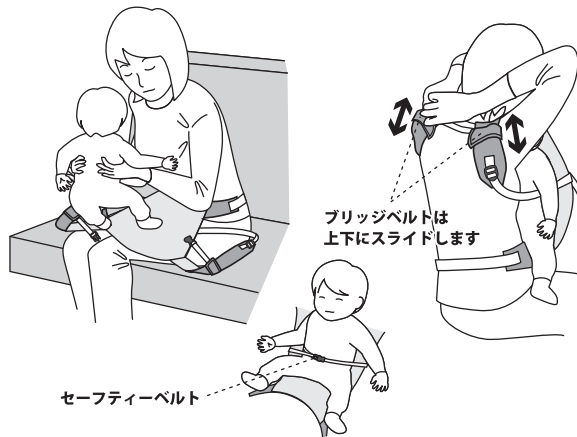
1. 本体を保護者が装着します。

- ・イスなどに座り、製品の内側を上にしてひざの上に乗せて、警告注意ネームが腹部にあたるようにウエストベルトを留めます。 ※イラストは、マントを収納しています。



2. お子様を抱っこします。

- ・お子様を向かい合うようにのせてセーフティーベルトを留め、体型に合わせて長さを調節します。
- ・ショルダーベルトを両腕に通し、首のうしろでブリッジベルトを留めます。

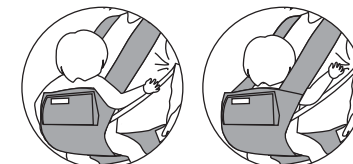


3. ベストポジションをみつけます。

- ・お子様が密着するようにショルダーベルトの長さを調節します。



※矢印の方向にベルトを引き下げると、ショルダーベルトが短くなります。



※お子様の腕はショルダーベルトの外側にだしても、内側にしまったままでも使用できます。

おんぶ

<首がすわって(4ヶ月) ~ 36ヶ月くらいまで>

1. お子様をセットします。

- ・製品の内側を上にしてイスなどにもたれかけ、ウエストベルトをまたぐようにお子様を上に乗せます。
- ・セーフティーベルトをお子様のお腹の前で留め、体型に合わせて長さを調節します。



2. 保護者が装着します。

- ・お子様に背中を向け、ウエストベルトをお腹の前で留め、長さを調節します。
- ・ショルダーベルトを両肩にかけ、お子様を背中に乗せるように前傾姿勢になります。
- ・その体勢のままブリッジベルトを胸の前で留め、長さを調節します。



4. フードをつけてお子様をガードします。

- ・ポケットから出るフードは、お子様を日差しや外気から守ります。
- ・先端のクリップをショルダーベルトに留めるだけでOK!

